服用状況を確認することでアドヒアランスの向上に寄与した例

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益(副作用、相互作用、治療効果不十分など)を回避 あるいは軽減した事例を意味します。今回は、薬剤の服用状況を確認することで、患者に合わせた 服用方法を提案し、服薬アドヒアランスの向上に貢献できたプレアボイドを紹介いたします。

患者背景

►血清カリウム高値に対し以下の薬剤が処方された患者ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリー20%分包

Eさん





E さん、新しいお薬(ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリー)がでていましたが、いかがですか?





Eさん

ゼリーのお薬ですよね。あれ、味もしないし、もそもそする し、不味くって、頑張っても全然食べられないんです。

そうですよね、美味しくないお薬ですよね。 専用のフレーバーで味をつけることができるので試してみ ませんか。青りんご味なのですが大丈夫でしょうか?





フレーバーがあれば、なんとかお薬続けられそうです。 ありがとうございます。



専用のフレーバーを使用することで、ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリーを服用することができた。

薬剤の服用状況を確認することで、患者に合わせた服用方法を提案することができ、服薬 アドヒアランスの向上に貢献できた。